

令和7年度空港北町出張所非常用電源設備外1件修理工事

特記仕様書

1. 工事概要
本工事は、空港北町出張所の非常用電源設備の故障原因（停電時の自動発電不可）及び庁舎玄関車寄せ照明設備の故障原因（不点灯）の特定調査及び修理復旧を行うものである。
2. 施工場所
北九州市小倉南区空港北町6番（空港北町出張所構内及び庁舎）
3. 工期
契約締結日から令和8年1月30日までとする。
なお、工期は土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇を休日として設定している。
4. 工事内容

工 種 名 称	規格・形状寸法	単位	数量	摘 要
空港北町出張所非常用電源設備外1件修理工事		式	1	
非常用電源設備及び庁舎照明設備について、故障原因の調査を行う。		式	1	
非常用電源設備現地調査	調査に必要な資機材の使用を含む	式	1	
庁舎玄関車寄せ照明設備現地調査	調査に必要な資機材の使用を含む	式	1	
※当初契約は現地調査のみとし、原因特定により修理箇所が確定した時点で変更対応を行うものとする。				

5. 支給材料及び貸与物件
なし
6. 特記事項
 - 6-1 本仕様書に定めのない事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（令和7年版）によるものとする。
 - 6-2 指定以外の材料を使用する場合は、同等品以上とし、当局職員の承諾を得るものとする。
 - 6-3 材料検査及び施工検査に伴う試験は、当局職員の指示によるものとする。
 - 6-4 本工事は、廃棄物処理法、再生資源の利用の促進に関する法律、建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事編）及び建設副産物適正処理推進要綱並びに関係法令を遵守し、施工するものとする。
7. その他
 - 7-1 本工事において疑義が生じた場合は、別途協議するものとする。
 - 7-2 本工事において現場条件により変更が生じた場合は、別途協議するものとする。
 - 7-3 工事管理は、諸規則に従い火災、盗難、その他事故防止に留意するものとする。
 - 7-4 本工事の施工に当たっては、既設構造物、家財等に損傷・汚損等を与えないよう十分注意するとともに、万一損傷、汚損を与えた場合は受注者の負担をもって原形に復旧するものとする。
 - 7-5 本工事の施工に当たっては、工事工程等を当局職員と十分打合せするものとする。
 - 7-6 設計図面に明記なくとも、関係法令上または対象物件の性能上当然必要となるものについては、原則として請負金額の範囲内で施工する。ただし、軽微なものに限るものとする。
 - 7-7 本故障原因の特定調査において、不具合箇所が確認された場合は当局職員に速やかに報告するものとし、受発注者間の協議により契約変更の対象とする。
 - 7-8 修理完了後、作業状況の工事写真等を取り纏めた資料を当局職員に提出するものとする。
 - 7-9 本仕様書のとおりに実施されたことの確認をもって検査とする。